日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ヒアリング2

科目基礎情報

開設学科	スポーツトレーナー科三年制	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位	授業形態	講義		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				

担当教員情報

担当教員	土屋	実務経験の有無・職種	有・理学療法士

学習目的

医師や管理栄養士などの他職種と協力してサービスが提供できるために、コミュニケーションスキルの１つであるヒアリングの基礎知識を学び、現場で働くための心構えを身に着ける。

到達目標

医療従事者として求められるコミュニケーションスキルの１つであるヒアリングが理解できる。また、医療従事者同士のコミュニケーションを円滑にするためのヒアリング技術を獲得する。

教育方法等

授業概要	一般的な基礎知識を講義で理解しつつ、個人ワークやグループワークを採り入れる。自分自身の思考を論理的にまとめ、情報を伝達する事や相手の情報を論理的に理解する事、そして情報を上手く聞き出す環境づくりについて学んでいく。これにより、社会人としてのサービスの質を高めるための能力を獲得する。
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価方法	種別	割合	備　　考
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する
	成果発表（口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

授業計画（１回～８回）

回	授業内容	各回の到達目標
１回	オリエンテーション	全体の流れと後期で到達すべき目標設定を個々に提示
２回	前期ヒアリングの要点確認	前期のまとめと復習
３回	ヒアリングの実際	実際の具体例からディスカッション
４回	ヒアリングの実際	模擬的に実践する
５回	ヒアリングの実際	行動変容と気づきを与えるための具体的実践方法を行う
６回	ヒアリングしたものを伝える	実際の具体例からディスカッション
７回	ヒアリングしたものを伝える	模擬的に実践する
８回	総復習	全体のまとめ